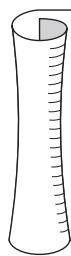


一般質問

災害に強い町づくりについて。
一、9月6日の胆振東部地震で、滝上町は2日に亘り停電が続き、計画していた災害対策訓練が中止となつた。その後の計画はどうなつているのか。

災害に強い町づくりについて。
一、防災訓練は9月8日に予定していたが、地震対応のため中止した。本年度は実施しない。
二、雪害による停電が想定される。防災訓練を冬季にも実施しては、町内会などの協力を得ながら、年1回は定期的に実施すべきと考



問 商店等に非常用電源を 答 国の補助制度利用を！



また、関係団体の理解を高めるためにどのような考え方を持つているのか。

二、地震の際、店ではレジや冷蔵庫・冷凍庫が使えず、被害が出た。

町の企業振興促進補助要綱では、発電機等は対象外だ。要綱を改正し、食料品店等に非常用電源設備が備えられるよう、環境づくりを進めるべきではないか。

三、避難所周辺に太陽光発電の外灯があると、安心して移動ができると思うが、設置できな

い。三、総論では賛成だが、防災対策全体を見据えて検討すべき課題だと

協議をしていくことが適切だと考えている。

四、防災組織を創設するこ

とも視野に入れて、町内会の意見や要望を聞きながら前に進めていきたいと考えている。

五、住民の皆さんも日常

の中での程度備蓄をしていただきながら、支援体制をはつきりさせるように、十分検討したい。

二、関係諸団体の協力を

いたさる。

三、自己対応できない世帯については、対応を

行なう。

四、防災用品の備蓄量等について、何らかの形で調査をしていきたい。

五、各家庭でどれだけの防災用品の備蓄があるのかを、調査することも必要ではないか。

六、森田議員

※小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が、商工会議所・商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2/3を補助する。

補助上限額: 50万円

※採否については事業の有効性などの観点から審査(発電機も場合によって対象となる。)

えている。

二、本町にも経産省の補助制度の対象となり、発電機が導入された給油所がある。

三、町民に安全確保の認識を持つてもらうための、広報が必要ではないか。

四、防災用品の備蓄があるのかを、調査することも必要ではないか。

五、各家庭でどれだけの

六、森田議員